



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

1995・96年度国際ロータリー・テーマ 国際ロータリー会長 ハーバート・グラハム・ブラウン



**Act with Integrity  
Serve with Love  
Work for peace**

## 〈本日のプログラム〉

第 415 回 平成 8 年 6 月 21日(金)

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
- 「 奉仕の理想 」
3. 食 事
4. 会 長 の 時 間
5. 幹 事 報 告
6. 各 委 員 会 報 告
7. 会 員 卓 話
8. 点 鐘

会 長	藤 堂 孝 一
副会長	斎 藤 芳 夫
幹 事	福 井 輝 文
会 計	中 武 靖 雄
会報委員長	垂 水 敏 雄

### 佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 ☎0985-73-0015

事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-9  
佐土原町建築業協会内  
☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170

## 第414回例会記録

(1996. 6. 14)

### ☆会長の時間

藤 堂 孝 一 君

皆さん今晩は、本日は第414回例会で、私の年度の最後の夜間例会でもあります。会長の時間も、今回を入れてあと3回だと思うと、なんとなく肩の荷が軽くなったような気がします。

先週は久峰総合公園で『自覚』の標語板の贈呈式を行いました。皆様方には雨中を多数ご出席くださりまして誠にありがとうございました。

特に伊東社会奉仕委員長には、町当局との数回に及ぶ折衝から業者への標語板の作成依頼に至るまで、精力的にご尽力いただき、本当にご苦労さまでした。

当日の記事が松田会員のご連絡で宮崎日日新聞に写真入りで報道されましたが、タクシーに乗った時に、「藤堂さん新聞に出ていましたね」と運転手から言われ、さすがに新聞の広報力は大きいと感じました。

先日、私が総代をしています西上那珂神社の八地区代表者研修旅行で、椎葉に行きました。途中で『百済の館』と新築後間もない『西の正倉院』を見学しました。『西の正倉院』は、奈良の正倉院と外観は全く同じものを造ったとのことで、総工費17億円を要したそうです。

木曾産の檜材を使用し、心の安らぐ香りがしていました。樹齢200年くらいの木材で収縮しにくいのか、全然隙間のない見事な建造物でした。毎日200人

もの観光客が訪れるそうです。人口3千人の南郷村民のエネルギーには感動させられた次第です。

次に十根川神社近くの八村杉を見に行きました。「那須の大八」の手植えの杉と伝えられ、樹齢800年で、幹回りは19mもあり驚きました。屋久島の縄文杉より大きいと言う人もいました。

泊りは鶴富屋敷の隣にある同名の旅館でしたが、お女将さんが宴会の相手をしていただき、接した人々の素朴な人情味にすっかり心を洗われた椎葉の旅でした。

今林P.G.より、ロータリー財団奨学生出願の宇都宮さんの書類を受領した、との連絡がありました。

地区選考会は8月の盆過ぎに鹿児島市で開かれ、その結果は本人及び推薦ロータリークラブ(当クラブは山協会員宛)に連絡があるそうです。

### ☆幹事報告

福 井 輝 文 君

#### 1. 例会変更通知

\*宮崎南RC 6月24日18:30  
ホテル・プラザ宮崎

\*宮崎北RC 6月26日18:00  
ホテル・フェニックス  
年度末会員懇親会

\*宮崎中央RC 6月30日16:00  
青島国民宿舎  
年度末家族例会

#### 2. 宮崎市郡6RC会長・幹事会

○日 時 6月21日18:30

○場 所 宮崎市 神田橋ホテル

○次年度の会長・幹事との合同会議

## ☆出席報告

委員長 恒吉正志君

会 員 数	34名
H C 出席者数	27名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	79.4%
メークアップ者数	4名
修正出席率	91.2%
欠 席 者 名	煇・細・騎

## ☆会員卓話

山本民生君

入会直後の初めての卓話でとまどっています。旅行業を営んでいる立場から、私が眼で見た外国の印象などを話してみようと思います。

23年間、日本や世界を回ってきましたが、国によって、平和、戦乱、繁栄、貧困と、さまざまな状況に置かれている実態を見て、いろいろと考えさせられました。

まず、インドを初めて訪れた時に感じたことです。ご承知のように、インド人は宗教心の強い民族で、毎週金曜日にはモスク（回教の寺院）で礼拝をし、終わると一斉にガンジス河で沐浴をして身を清めます。その数は5千人ほどいますが、早い集団と遅い集団に分かれます。

よく見ると、遅い集団には脚の無い人が多いことに気がつきました。それは戦傷によるものではなく、殆ど癩病患者でした。インドでは別に珍しいことではないようですが、それを見た瞬間、私達は、なんとかしてあげたい思いに駆られまし

た。このような貧しい人々がいる反面には、召使を100人も抱えている富豪もいるのです。カースト制度の強いインドの弊害と言うべきでしょうか。

早朝にホテル周辺を散歩していましたら、子供達を満載したトラックが、街のかどかどで子供を数名ずつ降ろしていくのを見掛けました。この子供達に街頭で乞食をさせるボスがいるわけです。

子供達は、手足が無いとか、目が見えないとか、何らかの傷害を持っているのです。聞いてみますと、幼い頃に売られたり、さらわれたりした子供達で、通行人に哀れみを請うため、人為的に手足を切断されたのだそうです。その数はボンベイとニューデリーだけでも1万数千人に達するとのことでした。本当に唾然としました。

ボンベイ港は海水がヘドロのような汚い港ですが、そこでも、学校にも行かずに、停泊中の船上から観光客が投げる金貨がひらひらと海中に沈んでいくのを、もぐって拾う多くの子供達の姿を見ました。

バングラデシュも貧しい国で、日中は暑いので仕事をせずに、飛行場周辺に屯して、離着陸する飛行機をぼんやりと眺めている人々が多いのを、訪れた度に目にしました。バングラデシュには井戸も便所もありません。台風や洪水で溜まった水を飲んでいるのです。排便も野外でしますので、大雨が降るとすべて河川に流れ込みます。その河川の水を生活用水に使っているのですから、当然疫病が多発しております。



しかも生活が苦しいので、医師の診察を受ける能力もありません。病気は蔓延するばかりです。

このように、インドとバングラデシュは、世界でも特殊な国であると思いました。

ソビエトのキエフに親善囲碁大会に行った時のことですが、ソビエト政府から国外退去を命ぜられ、ホテルのキャンセル・チャージ料のことで、白系ロシア人のガイドとキエフのアジア人種のガイドの間でちょっとしたトラブルが起こったことがありました。ソビエトは民族・人種差別が根強いところとは聞いておりましたが、ロシア人のガイドは地方人であるキエフのガイドを全く無視し、相手にしませんでした。この民族差別は、ユーゴスラビアでも顕著です。セルビア人とクロアチア人の反目抗争は皆さんご承知のとおりです。

中国は最近安定しているようですが、かって私が県議会関係の視察に同行してウイグル地区を回った時、漢民族とウイグル族とは絶対仲良くなれないと感じました。それは言葉が全く違い、意思の疎通が見られないからです。将来ユーゴスラビアのようにならなければよいかと危惧しています。

この度、あこがれのロータリークラブに入会することができましたので、ロータリー奉仕活動を通じて、世界平和・貧困な発展途上国への支援に、いくらかでも寄与できればと考えております。

## ☆会長エレクトより

伊 東 忠 寛 君

次年度の宮崎市郡6RC会員名簿を作成しますので、新会員の方は顔写真を至急藤堂会長までご提出ください。

次年度の各委員会活動方針・活動計画未提出の委員長は、至急ご提出ください。

次年度の委員長のうち、出席委員長を土屋光弘君に、青少年奉仕委員長を徳丸彰一君にお願いしたいと思います。

(出席者全員の賛同がありました。)

新会員の林 卓美君は社会奉仕委員会に、山本民生君は国際奉仕委員会に所属していただきたいと思ひます。

(出席者全員の賛同がありました。)

次年度は、7月5日が第1回例会です。

7月12日の第2回例会後に全員協議会を開きます。

7月26日はガバナー公式訪問の2週間前ですので、例会終了後にクラブ協議会を開きます。

## ☆5月セレモニー受祝者のハッピー・ボイス

誕生日の祝いのカンノンチクを頂き、有難うございました。佐土原ロータリークラブのご発展を心からお祈りいたします。 佐野エイ子

自分でも忘れていた事の多い誕生日のお祝いを頂戴し、有り難うございます。いつまでも緑の葉を保てますよう大切に育てます。 加藤喜代子